



長身のオーナーに合わせ、純正フレームを大幅にストレッチしたこの一台。大柄な骨格に合わせ製作された外装も、見事な仕上がりがた。

SELECTED CUSTOM MOTORCYCLE

WILD PEACE

文=伊藤潤一郎 text by JUNICHIRO ITO 写真=渡辺まこと photographs by MAKOTO WATANABE
取材協力=セレクトッドカスタムモーターサイクル phone 045-252-2933 <http://www.selected.co.jp>

近年、煌びやかなネオチョッパー系のカスタムを得意とするショップとして、確立した地位を築きつつあるセレクトッド。その同店の手がける車両の中には、2009年発表の『PEACEMAKER』を筆頭に、アパレルブランド『roar』とのコラボで生み出されたマシンが多数あるのだが、ここに紹介する一台はまさにその流れを組み、製作されたものという。

そのコラボシリーズの第一弾となるPEACEMAKERに惚れ込んだ185cmという長身オーナーに合わせ、その雰囲気

はそのままに車体を構成したというこのマシンは、まずフレームを上方へ4インチ、前方へ2インチストレッチ。その上で、この手のスタイルでは珍しいスイングアームの延長加工を行うことで、ここ最近の同店のマシンに見られるような、均整のとれたフォルムが構築されている。

あたかもテーラーメイドの洋服のように、長身オーナーと見事な一体感を実現するこの一台。フルスクラッチ・チョッパーならではの完成度、それを強く感じさせるマシンである。

1サイドパネルをえぐり、アクセントとしたワンオフタンク。高級感のあるペイントはNaturallyによるものだ。2強いインパクトを放つエキゾーストは同店オリジナルのS-SHOT。ルックスのとおり、過激な排気音を吐き出す。3プライマリーはPM製のカンツァー。黒を基調とした車体によく似合っている。4ミクニHSRキャブとRSD製ファンネルを組み合わせた吸気周り。エンジンの持つ性能を最大限に引き出すセットアップだ。5種類の異なる表皮を組み合わせたワンオフシート。腰回りのコンチョにも注目したい。6ブレーキ、ホイール共にPM製パーツで固められたリア周り。ちなみにタイヤサイズは250とのこと。



